



つづみがうらしょうがっこう
鼓ヶ浦小学校だより

つづみがうら

鼓ヶ浦キッズ

がっこうきょういくもくひょう ち・とく・たい ちょうわ こ いくせい
学校教育目標：「知・徳・体 調和のとれた子どもの育成」

がっこう たの あした き おも がっこう
～学校が楽しい、明日も来たいと思える学校～

れいわ ねん がつ にち きん
令和7(2025)年5月23日(金) No.5

ねんせい やさい う 2年生 野菜を植えました

がつ にち もく ねんせい なつやさい なえ う
5月15日(木)に2年生が、夏野菜の苗を植えました。
これは、JA共済の地域貢献活動の一環になります。当日
は、JA鈴鹿の職員の方に来ていただきました。

やさい はなし き
野菜について話を聞いたあとに、ミニトマト・ピーマ
ン・キュウリ・ナス・オクラの5種類から、あらかじめ自分の
育てたい野菜を選んで植えました。

たの だいじ う
とても楽しみにしていたようで、大事に植えていました。
たくさん野菜がとれるように水やりと観察をしっかりと忘
れずにしましょう。



ねんせい そ ぜ い きょうしつ 6年生 租税教室をしました

がつ にち もく ねんせい そ ぜ い きょうしつ
5月15日(木)に6年生の租税教室がありました。
鈴鹿税務署の職員の方々に講師に、税金の種類や使わ
れ方、どうしても必要なかなどについて学びました。

ぜいきん よ なか
税金がなくなった世の中がどうなるのかというアニメを
見たり、子どもたちにとって身近な消費税がどのように使
われるのか話を聞いたりしました。

しゃかいが がくしゅう まな ちよくせつ ぜいむ
社会科の学習でも学んでいることですが、直接、税務
署の方から話を聞くことであらためてよい勉強になった
ことと思います。

さいご おくえん も かね おも かん
最後に、1億円(レプリカですが)を持たせてもらいました。お金の重みをしっかりと感じたことで
しょう。



観劇がありました



5月20日(火)の3・4限目に観劇がありました。
昨年^{さくねん}に引き続き、劇団うりんこさん^{げきだん}に来ていただき、
「かえるのそらとぶけんきゅうじょ」という劇^{げき}を観^みました。
自分^{じぶん}たちの住^すむ木の葉^はっぱを食^たべていた毛むくじ
やらの虫^{むし}が、ある日、美しいチョウ^ひになって飛^うんでい^く。
その姿^{すがた}を見て自分^みも空^{そら}を飛^とびたいと思^{おも}ったカエルが、
飛^とぶための研究^{けんきゅう}を始め^{はじ}めます…。そして最後^{さいご}は、…と

い^はな^{なし}お話^わです。

演劇^{えんげき}に接^{せつ}する機^き会^{かい}もな^なか^なかあ^あり^りま^ませ^せん。生^{なま}の劇^{げき}を観^みるこ^こと^とでこ^こども^{ども}たち^{たち}も何^{なに}か^かを感^{かん}じ取^とったこ^こと^とでし^しょう。夢^{ゆめ}を持^もつこ^こと^とや挑^{ちょう}戦^{せん}するこ^こと^と、工^く夫^{ふう}するこ^この^の大^{たい}切^{せつ}さ^さについ^いて考^{かん}え^えるこ^こが^がで^できた^たの^のでは^はないか^かと思^{おも}い^いま^ます。

ボランティアさん、ありがとうございます



5年^{ねん}生^{せい}にな^いり、「家^か庭^{てい}科^か」の勉^{べん}強^{きやう}が^が始^{はじ}ま^まり^りまし^した。5月^{がつ}
15日^{にち}(木^{もく})、22日^{にち}(木^{もく})と裁^{さい}縫^{ほう}の学^{がく}習^{しゅう}でボラ^{ボラ}ン^ンティア^{ティア}さ^さん^んにお世^せ話^わにな^なり^りまし^した。

初^はめ^めて針^{はり}と糸^{いと}を持^もつ子^こも^もい^いま^ます。

「針^{はり}に糸^{いと}を通^{とお}す」・「玉^{たま}結^{むす}び^びを^をする」・「縫^ぬう」・「玉^{たま}
め^めを^をする」は、裁^{さい}縫^{ほう}の基^き本^{ぽん}にな^なるこ^この^の一^{いち}連^{れん}の動^{どう}作^さです
が、初^はめ^めと^とな^なるとや^やは^はり^りド^ドキ^キド^ドキ^キするも^もの^のです。そ^その^のよ^よう^うな^な中^{ちゅう}、ボラ^{ボラ}ン^ンティア^{ティア}さ^さん^んの^の声^{こえ}か^かけ^けや補^ほ助^{じょ}して^{して}いた^{いた}だ^だく

こ^こと^とは、本^{ほん}当^{とう}に助^{たす}か^かり^りま^ます。こ^こども^{ども}たち^{たち}も安^{あん}心^{しん}して取^とり組^くめ^めてい^いまし^した。

算^{さん}数^{すう}科^かでもボラ^{ボラ}ン^ンティア^{ティア}さ^さん^んにお世^せ話^わにな^なっ^ってい^いま^ます。こ^こども^{ども}たち^{たち}も授^{じゅ}業^{ぎやう}の^の中^{ちゅう}にボラ^{ボラ}ン^ンティア^{ティア}さ^さん^んが
い^いるこ^こと^とを^をごく自^{かん}然^{ぜん}に感^{かん}じ^じてい^いま^ます。こ^こども^{ども}たち^{たち}の成^{せい}長^{ちやう}を^を一^{いっ}緒^{しょ}に見^み守^{まも}っ^ってい^いた^ただ^だけ^けのこ^こと^とを^をあ^あり^りが^がた^たく
思^{おも}っ^ってい^いま^ます。

算^{さん}数^{すう}や家^か庭^{てい}だ^だけ^けで^でな^なく、ほ^ほか^かの学^{がく}習^{しゅう}や生^{せい}活^{かつ}面^{めん}にお^おい^いてもお世^せ話^わにな^なるこ^こと^とと思^{おも}い^いま^ます。引^ひき^き続^{つづ}き、
よ^よろ^ろしくお願^{ねが}い^いた^たし^しま^ます。